

Exhibit A

請求の範囲

- [1] 陽極から注入される正孔と陰極から注入される電子との再結合により発光する電荷注入型の電界発光素子であって、
有機化合物で形成された正孔輸送層と電子輸送層の間に、無機化合物のみで形成された発光層を備えていることを特徴とする、
電界発光素子。
- [2] 無機化合物は、スピン許容遷移またはスピン禁制遷移からなる発光遷移で発光するか、金属イオンの内殻遷移による発光遷移で発光する金属化合物を備えていることを特徴とする、
請求項1記載の電界発光素子。
- [3] 無機化合物は、発光性の金属化合物と、該金属化合物を固溶することができる無機化合物を組み合わせたものであることを特徴とする、
請求項1または2記載の電界発光素子。
- [4] 無機化合物が金属ハロゲン化物であることを特徴とする、
請求項1, 2または3記載の電界発光素子。
- [5] 無機化合物が、希土類元素のハロゲン化物と、アルカリ金属またはアルカリ土類金属のハロゲン化物を組み合わせたものであることを特徴とする、
請求項1, 2または3記載の電界発光素子。
- [6] 無機化合物が、二価のユーロピウム(Hf)のハロゲン化物と、アルカリ金属またはアルカリ土類金属のハロゲン化物を組み合わせたものであることを特徴とする、
請求項1, 2または3記載の電界発光素子。
- [7] 無機化合物が、臭化ユーロピウム(II)とヨウ化セシウムを組み合わせたものであることを特徴とする、
請求項1, 2または3記載の電界発光素子。